

2024年9月5日、インドネシア国立大学工学部電子工学科において、我々が主催したアカデミックワークショップ「Analysis of SDG Achievement by Provinces in Indonesia」が開催されました。会場は MRPQ Auditorium で、時間は 13

The poster is blue and white. At the top left is the logo of Universitas Indonesia and 'FAKULTAS TEKNIK'. At the top right is 'Funded by: 学習院大学 GAKUSHUIN UNIVERSITY'. The main title is 'Academic Workshop Announcement Analysis of SDG Achievement by Provinces in Indonesia'. Below the title, it says 'FREE AND OPEN TO PUBLIC'. The date and time are 'Thursday 5 September 2024, 13.30 - 16.00 WIB'. The location is 'AUDITORIUM MRPQ FT UI'. There are four speaker portraits: Prof. Yukari Shiota, Prof. Riri Fitri Sari, Prof. Basabi Chakraborty, and Prof. Takako Hashimoto. Below each portrait is their name, title, and session information. At the bottom, there is a 'Register Now' button with a QR code and the URL 'bit.ly/SDGSML2024'. Contact information is '+62 81242347115 (Dino)'.

時 30 分
から 16 時
まで、約 200
名の参加者
が集まりま
した。私は
インドネシ
ア大学の
Prof Riri と
共に開会の
挨拶を行
い、まず故
Prof



Kusuno への弔辞を述べ、皆で哀悼の意を捧げました。Prof Kusuno は、学習院大学とインドネシア大学(以下 UI)との共同研究に深く関わり、COVID-19での他界後も、彼の学術的貢献は今なお私たちに
とって大きな意味を持っています。

ワークショップでは、Prof Riri がインドネシア大学と



学習院大学との長年にわたる国際交流の歴史を写真スライドで紹介して下さいました。私自身にとっても、2020年2月以来のインドネシア訪問であり、再び UI の学者の皆様、学生の皆様と交流できる機会を大変嬉しく思いました。Prof Riri の協力と広報のおかげで、予想を上回る聴衆が集まり、ワークショップは盛況のうちに始まりました。

本ワークショップのテーマは、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に関するもので、特に SDG#3「健康と福祉」の向上に焦点を当てました。私と Prof Riri は、AI を用いた回帰分析と SHAP(SHapley Additive exPlanations)を駆使した詳細な分析を発表しました。そして SDG#3 の達成を促進する上で、特に重要と考えられる SDG#5「男女平等」と SDG#4「教育」の役割を強調しました。また、Prof Riri はインドネシア各州における SDGs の達成状況の差異について発表してくれました。私はこの SHAP を用いた分析手法のチュートリアルを行い、この Python プログラムとデータを提供しました。参加者の多くは学生であり、その場でノート PC でプログラムを実行して結果を確認しながら私たちの講演を聞いていました。ま

た、私の研究室はこの手法で POMS 2020 などの国際会議でベストペーパー・アワードを受賞しており、参加者の学生の皆様にもこの手法を活用して質の高い論文を書くよう奨励しました。

次に、インドのマダナパレ工科大学から参加されたバサビ教授(ソフトウェア学部学部長)は、SDG スコアの予測アルゴリズムとして ARIMA、Prophet、LSTM の 3 つを比較する研究を発表しました。インドのデータでは Prophet が最も良い予測結果を示した一方で、インドネシアや日本のデータにおいては ARIMA が最適であることが明らかになりました。この研究は、異なる地域における SDG 達成度の予測モデルの選定において、スコアの成長率に応じたモデルの違いを示す重要な知見を提供しました。最後に、IEEE Region10 の次期ディレクターである橋本隆子先生(千葉商科大 元副学長)が、東南アジア諸国を含む IEEE の活動について説明し、LGBT に関する用語の 11 各国間の比較をテキストマイニングにより分析した結果を発表されました。橋本先生の講演は、多文化的な視点から SDGs の達成に寄与する新たな示唆を与えてくれました。



このワークショップは、私にとって COVID-19 後初のインドネシアとの対面での国際交流となり、インドネシア大学の協力により、成功裏に終えることができました。参加した学生たちは、特に提供されたプログラムに興味を示し、実際にプログラムを動かしながら学びを深めました。ワークショップを通じて、今後も SDG データの分析に興味を持つ学生たちが増え、さらなる国際共同研究が進展することを期待しています。

<国際人は飛んでくる> 講演者の皆様、忙しいところよくぞ集まってくださったと深く感謝しております。バサビ先生とは先週、目白で学習院大の集中講義を一緒に教えました。その後、盛岡→インドに帰って、そして、当日朝 9:00 にジャカルタ空港に着いたところをコレクト。橋本先生は先週、東京で大きな IEEE の集まりがあり、Prof Riri もバサビ先生もその集まりに参加。その後、オーストラリアの IEEE の国際会議に主催者側として参加して、その後、東京にタッチアンドゴーして、当日朝 5 時に私の空港ホテルの部屋に来てくださいました。すさまじいスケジュールに、聞いただけで目が回ります。まずはコーヒーをいれて打ち合わせを行いました。Prof Riri を含め、非常に忙しい中、皆様本当によく集まってくださったと感謝の念に堪えません。いつも忙しい



ので、WS の後のゆっくりした時間は本当に貴重です。4 人で夜遅くカフェで集まり、親の介護のこと、国の社会制度と介護に対するメンタルの持ち方の違いなど、高尚な井戸端会議を繰り広げました。昔は子育て、ワーキングマザーのテーマだったのが、介護のテーマに変わることは、自分の年を感じます。私自身、今、実母がリハビリ病院入院中で大変です。多くのスタッフに支えられて、今、こうしてインドネシアに来ていることを思うと、感謝感謝であります。

<変わるインドネシア> ジャカルタ空港から UI のあるデポックまで、2020 年には 3 時間近く渋滞に巻き込まれていたのですが、道路が整備されて 1 時間でスムーズにつくことができました。これは本当に有難いです。途中、Taman Mini Indonesia Indah というパークでコーヒーを飲んだのですが、おいしい、おしゃれ、快適！でした。コーヒー豆がずらりと並んでいて、有名なルアック(ジャコウネコ)コーヒーのブランドも勢ぞろいです。「お、おいしいです」ともかく涙がでそうに

なるくらい美味しいコーヒーでした。円安ということもありますが、ポカリスエットが日本で 170 円、空港で 150 円でした。値段がだんだん近くなっています。インドにしろ、インドネシアにしろ、出生率も高く、労働人口が多く、経済発展中の勢いのある国です。そのパワーをこうして感じると、日本の若い皆様に、目の前にいる学生さん達に、しっかりデータ分析や金融数学を教えなくては、と決意をあらたにいたしました。

<折り紙よりガンダム？> 期間中は、車の運転と案内を Prof Riri の博士課程の院生の Dino さんをお願いいたしました。最後空港で飛行機を待っているとき、Dino さんがガンダムのプラム作りの趣味があることを聞き、ガンダムの話で盛り上がりました。私が先週買って使っていたガンダムのクリアファイル、中身を出して、「水星の魔女のキラキラファイルですが。。。と差し上げたところ、とても喜ばれました。次回インドネシアに行くときは、ガンダムのファイルをお土産にもっていこうかと考え中です。日本のアニメはインドネシアで大変人気があります。私もお土産で虎の顔の T シャツと、アニメ「ワンピース」のルフィの T シャツを入院中の母に買ってきました。バックパックにアニメのバッチをつけているようすは日本と同じです。

<携帯がないと入国できない？> 羽田空港でチェックインする際、エムボックス(サル痘)対策の健康状態申告の QR コードを渡されました。熱はない、というような健康状態を入国の際に携帯電話で申告します。申告完了の QR コードの画面を保存しておき、インドネシアで提示します。税関申請もアプリでした。ガルーダ空港だったのですが、機内でも入国カードは渡されず、代わりに QR コードを教えてくださいました。携帯電話をなくしたりすると、旅行はできなくなりそうです。先週、母の入院先の病院で携帯を置き忘れて、あわや買いなおしか、と慌てた事件がありました。スタッフのかたが保管しておいてくださり事なきをえたのですが、忙しいときは危険です。どうぞ旅行中は携帯にも気を付けてください。

コロナ前最後に UI に来たのは 2020 年 2 月 28 日でした。コロナを乗り越え、こうしてまた皆で UI で集えることは、本当に有難くうれしいことでした。

以上